



学校法人創造社学園

デザインで未来をつくる。
激しく変化し複雑化する現代社会。今、求められているのは未来を変える問題解決のデザイン。現実の問題と向き合い、具体的なソリューションをデザインする能力がこれからのデザイナーに問われています。未来をデザインで創っていく。その人材を育てあげることが、創造社の存在意義です。

■ 導入ご担当者様の声 事業本部長 生地 由一様

印刷、DTP のコースで主にモトヤ LETS を使っています。バランスが取れていて読みやすいことから、情報を分かりやすく伝えるチラシや広告の学習にうまくフィットしている。講師の評価も高く、InDesign だけでなく Illustrator での文字組みにもその力は発揮されるとのこと。正しく美しく情報を伝えなければならない文字については見映えの良いフォント・組みやすいフォントが求められています。モノ作り・情報伝達の場合はバリエーションが多ければ多い程選択肢が広がって作りやすく、教えやすいということも必要です。

モトヤ LETS



フォントのバリエーションが多いので選択肢が広がる！

モトヤ LETS なら年間ライセンス契約で既存のモトヤ書体はもちろん、これから新たにリリースされる新書体も全て使用可能！書体選びに豊富な選択肢を提供します！

あ あ あ あ あ あ あ

モトヤ明朝5 モトヤゴシック5 モトヤシーダ5 モトヤマルベリ5 モトヤアポロ5 モトヤアラタ4 Sモトヤ新楷書5 Sモトヤ大楷5



株式会社天理時報社

天理時報社社員一同は、「たがい」「たてあい」「たすけあい」をモットーに、私たち一人ひとりが、人間的成長を図ります。成長した人間どうしから成る企業をめざし、さらには、お客さま発展の原動力になるよう努めます。

■ 導入ご担当者様の声 制作管理課 課長 竹内 教和様

ELWIN (※) の時代からモトヤ書体を使用しています。学習参考書でマルベリ系の数字や、大学の論文関係等で明朝を使用しています。目を引くようなデザインフォントを探す時、書体見本帳を開き、他社フォントと比較し顧客のニーズに応じたフォントを使用しています。また、どれだけ拡大しても品質が崩れない「デカ文字書体」や「賞状用書体」のような書体が必要です。今後モトヤ LETS にそんな書体が追加されることを希望します。

モトヤ LETS



90 書体 208 種類におよぶ圧巻の数字書体！

モトヤ LETS なら、モトヤの和文書体にマッチするよう選定された豊富な数字書体も自由にお使いいただけます！簡便便利に使える記号類も収録されており、チラシやパンフレット制作を強力にバックアップします！

明朝体和文数字例 0123456789 0123456789	シーダ和文数字例 0123456789 0123456789	シーダ B 和文数字例 0123456789 0123456789	一般数字例 0123456789 0123456789
ゴシック体和文数字例 0123456789 0123456789	シーダ A 和文数字例 0123456789 0123456789	マルベリ和文数字例 0123456789 0123456789	チラシ数字例 0123456789 0123456789
			モトヤ数字フォント搭載文字種
			1234567890.,:~/%%%~OFFOFF 円円万円均一均一
			(フリーダイヤルマークは全書体共通)

(※) 1998年にモトヤから発売された組版専用機。現在は生産終了。



ハウユウ株式会社

“堺のまちの印刷屋さん”をめざして—
当社は、一貫して小ロット印刷物と文字にこだわって仕事をしてまいりました。お客様のどんな小さなご要望にも誠実に耳を傾け、ご満足いただく製品やサービスを提供することを誇りとして業務に取り組んでおります。近年は地域に密着した活動にも力を入れ、歴史・文化・そして何より人とのつながりを資源とすることで、印刷の枠を超えた提案ができるようになりました。“堺のまちの印刷屋さん”をめざして、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

■ 導入ご担当者様の声 代表取締役 田中 範子様

モトヤ書体では明朝・ゴシック・マルベリ・楷書系をよく使用します。また、宛名作成などで縦組みする際にも、モトヤ書体ならバランスが崩れないので非常に助かります。「モトヤは縦組みに強い」という点は、もっと PR すべきだと思います。モトヤ LETS に今後望むこととしては、ぜひ楷書体の文字セットを Pr6 と Pr6N まで拡張してほしいです。現在使用している他社さんの楷書体が Pr6 や Pr6N に対応していないので、モトヤさんに先んじて対応してもらえれば、一気に使用頻度が上がると思います。

モトヤ LETS



山本歯科医院
NISHIKAWA 22st

豪華景品プレゼント
モトヤアラタ6 110pt

モトヤアラタ6 110pt

モトヤ正楷書 90pt
日本語の組版や可読性を語る時に、縦組と横組に触れないわけにはいきません。元々漢字も仮名も縦組用の文字であり、組版も長い間縦組が主流でした。そして多くの書体が、横組をあまり意識していないデザインであったため、横組が主流となり始めると大きな問題を抱えるようになりました。

縦組みに強いモトヤ書体！
2050年代から和文書体の開発を続けてきたモトヤだからこそ、日本語本来の組方向である縦組みで安定した品質を実現！さらに横組みについても、鉛活字の時代から何度も改良を重ね続け、抜群の可読性を発揮しています！